

第14回 全日本学生室内飛行ロボットコンテストに協賛

学生を対象としたオリジナル制作の航空機型ロボットによる競技大会「第14回 全日本学生室内飛行ロボットコンテスト」(主催:日本航空宇宙学会)が、本年9月28日(金)~30日(日)の日程で開催されました。

新日鐵住金株式会社(以下、新日鐵住金)は、航空機の機体に使用されるチタン素材を提供するメーカーという縁もあり、若手技術者の人材育成を支援する観点等を踏まえ、2014年度より協賛を行っております。

本コンテストでは、一般、自動操縦、ユニークデザイン、マルチコプターの4部門に分かれ、2日目(9月29日)に予選、最終日(9月30日)に決勝が行われました。

マルチコプター部門においては、高層建築物の高所部分への安全なアクセスが今後、益々重要となる中で、飛行技術の将来の発展性を期待し、その競技内容のうち「空撮・救援物資の回収および輸送」が、「高所物資運搬および空撮・大型物資運搬」へ、今回、改定されました。

当社名を冠した新日鐵住金賞(マルチコプター部門優勝が対象)を、常務取締役の安藤 豊(設備・保全技術等を管掌)より、国際高等専門学校の飛行チーム「希望」に授与いたしました。

新日鐵住金は、これまでもモノづくり立国 日本を支える若手技術者の育成に尽力してきましたが、ドローンをはじめ、その活用が注目される飛行ロボット分野の技術開発にも、引き続き、貢献して参ります。

新日鐵住金賞を贈呈した安藤 豊(常務取締役)のコメント

新日鐵住金では、これまで接近が困難な高層建築物の点検等に、飛行ロボット(ドローン)を活用して参りました。

空撮、高所かつ大型の物資運搬など、今後、更なる活用の領域が広がる飛行ロボットの開発にける学生の皆さんの技術的なチャレンジを支援して参ります。



(参考) コンテストの様子



(国際高等専門学校の飛行チーム「希望」の皆さんと)



お問い合わせ先：総務部広報センター 03-6867-2146

以上